

福祉とやま

ふれあいネットワーク (福) 富山県社会福祉協議会広報誌

2022
5月号
May

No.463



「富山県介護実習・普及センター」が開催した介護ロボット研修会の様子

目次

CONTENTS

特集 P2~4 導入が進む介護ロボット・介護機器

情報フラッシュ

県健康・福祉人材センターから P5

知っておきたい福祉情報 社会福祉施設経営相談室から

あかいほねトピックス P6

我が社会福祉法人の地域における公益的な取組

いきいき脳トレリーダー養成講座受講生募集
シニアタレント・語り部を派遣します P7

NPO法人の紹介 NPO法人 じゅう(上市町)

県社協 県介護実習・普及センターからのお知らせ P8

ボランティアグループ紹介

入善町手話サークル こぶしの会(入善町)
令和4年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ ... P9

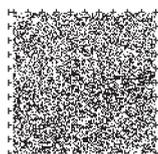
企業・社員のボランティア活動推進について P10

福利厚生センターソウェルクラブのご案内

(株)セブン・イレブン・ジャパンと社会福祉貢献活動に関する協定の締結... P11

フリートーク

NPO法人りばていー One 代表 坂本 美奈子さん
県社協のおもな動き/寄付報告/編集後記 P12



スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」
または「Uni-Voice Blind」を使えば
情報を音声で読み上げると同時に、テキストで表示されます。



この広報誌は共同募金の助成を受けています。

導入が進む介護ロボット・介護機器

日本では少子高齢化の進展にともない、要介護（要支援）認定者数がここ20年間で約2.6倍に増加。今後も増加傾向は続き、介護職員は2025年度には2019年度比で約32万人増の約243万人、2040年度には約69万人増の約280万人が必要になると言われています。そうした状況で、介護の質向上や人材確保の対策として注目されているのが「介護ロボット」です。

今回は、介護ロボットに関する国の動きと、富山県内での導入・活用に向けた取り組みを紹介します。

介護ロボットの開発・普及の必要性

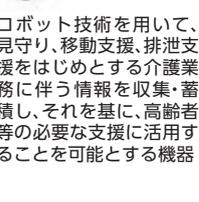
要介護認定者数が増えているなかで、国は積極的に介護ロボットの開発・普及を推進しています。その目的の一つは、介護の質を維持・向上させながら、介護職員の身体的・心理的負担を軽減することです。介護職員の離職防止と新たな人材の流入につなげていくためにも、介護ロボットの開発・普及が必要だと考えられています。もう一つは、高齢者の自立

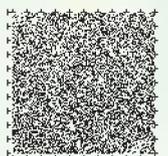
支援です。介護ロボットのサポートによって、自分でできることが増えることで、認知症の予防や、介護を受けるストレス・負い目の軽減が期待されています。

介護ロボットとは

厚生労働省の定義によると、ロボットとは「情報を感知（センサー系）」「判断し（知能・制御系）」「動作する（駆動系）」という3つの要素技術を有する、知能化した機械システムを指します。そのうち、

表1 ロボット技術の介護利用における重点分野

移乗支援	移動支援	排泄支援	見守り・コミュニケーション	入浴支援
装着  ロボット技術を用いて介助者のパワーアシストを行う装着型の機器	屋外  高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器	排泄物処理  排泄物の処理にロボット技術を用いた設置位置調整可能なトイレ	施設  介護施設において使用する、センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム	 ロボット技術を用いて浴槽に入浴する際の一連の動作を支援する機器
非装着  ロボット技術を用いて介助者による抱え上げ動作のパワーアシストを行う非装着型の機器	屋内  高齢者等の屋内移動や立ち座りをサポートし、特にトイレへの往復やトイレ内の姿勢保持を支援するロボット技術を用いた歩行支援機器	トイレ誘導  ロボット技術を用いて排泄を予測し、的確なタイミングでトイレへ誘導する機器	在宅  在宅介護において使用する、転倒検知センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム	介護業務支援 
装着  高齢者等の外出をサポートし、転倒予防や歩行等を補助するロボット技術を用いた装着型の移動支援機器	動作支援  ロボット技術を用いてトイレ内での下衣の着脱等の排泄の一連の動作を支援する機器	生活支援  高齢者等とのコミュニケーションにロボット技術を用いた生活支援機器	 ロボット技術を用いて、見守り、移動支援、排泄支援をはじめとする介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に、高齢者等の必要な支援に活用することを可能とする機器	



ロボット技術が応用され、利用者の自立支援や介護者の負担軽減に役立つ介護機器を介護ロボットと呼びます。

介護ロボットの種類

介護ロボットは、大きく3つの種類に分けられます。

● 介護支援型

移乗や入浴、排泄など、介護者の身体に負担のかかる業務を支援するためのロボットです。

● 自立支援型

歩行や食事など、日常生活における動作をサポートして、要介護者が自立した生活を送ることができるよう支援するロボットです。

● コミュニケーション型・セキュリティ型

コミュニケーション型は、コミュニケーションがとれる機能が搭載されているロボットです。ただ会話ができるだけでなく、歌やダンスなどのレクリエーション機能が備わっているものもあります。

セキュリティ型は、センサーなどを活用して要介護者の見守りができるロボットです。様子に異変があれば、検知して介護者にお知らせしてくれる機能などが備わっているものもあります。

介護ロボットの重点開発分野

厚生労働省と経済産業省では、「ロボット技術の介護利用における重点分野」として介護ロボットを6分野13項目に定め、その開発・導入を支援しています(※表1参照)。

導入のメリット

● 介護現場の業務効率化

これまで人手が必要だった業務を介護ロボットに任せられることで、別の業務を行うための時間を確保できるなど、業務の効率化が期待できます。

● 介護職員の負担軽減

足腰に負担がかかりがちな動作を介護ロボットに任せられることで、介護職員の身体的負担が軽減されます。夜間の見守りが必要な場合も、見守りセンサーなどがあれば要介護者の異変に気付きやすくなり、居室の入室回数を減らすことができます。

● 要介護者のストレス軽減

介護してもらうことに対して「恥ずかしい」「申し訳ない」などと負い目を感じてしまう要介護者も少なくありません。介護ロボットをうまく活用することで負い目やストレスを軽減

でき、介護を受ける際の恐怖感や緊張感も和らげることができきます。

普及への現状課題

● コストが高い

まだまだ普及率の低い介護ロボットは、生産量も少ないため、購入費や維持費などのコストが高いことが課題となっています。最近では、国や自治体からの補助金を活用して介護ロボットを導入する施設が増えています。

● 操作方法の難しさ

介護ロボットを導入しても、操作が難しかったり、慣れるまでに時間がかかってしまったり、一時的に介護職員の負担になることがあります。使いこなせるかどうかという不安も、導入に至らない一つの要因となっています。

● 設置スペースの確保

介護ロボットは小型のものから大型のものまでありますが、移乗などを支援するロボットは大型のものが多く、設置スペースを確保する必要があります。ご家庭や小規模の施設などでは、使用したくても設置スペースの確保ができない場合があります。

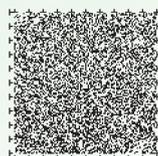
介護ロボットの開発・普及の後押し

これから介護ロボットを普及させていくためには、介護現場のニーズに応じた、実用性の高いロボットの開発を



進めていく必要があります。厚生労働省では、令和2年8月から「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」を開始しました。この事業では全国13カ所に相談窓口を設置し、介護ロボットを活用する介護現場と、介護ロボットを開発する開発企業、双方からの相談を受け付けています。また、全国8カ所に実際の生活空間を再現したリビングラボ(開発の促進拠点)を設置し、企業が開発した介護ロボットの評価・効果検証を支援しています。

このように、ニーズ(介護現場)とシーズ(開発企業)にワンストップで対応し、双方を結び付けるプラットフォームを構築することで、介護ロボットの開発・実証・普及の流れを加速化することを目指しています。



富山県介護実習・普及センター

県社協が県から受託している「富山県介護実習・普及センター」では、厚生労働省の「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」(以下、同事業)の相談窓口の一つです。介護ロボットに関する相談を受け付けているほか、介護ロボットの試用貸出、体験展示、研修会などを行っています。



富山県介護実習・普及センター
宮原所長(左)・松田囁託(右)

宮原所長 当センターでは同事業の一環で、「介護ロボットを試しに試してみたい」という

同事業の取り組み・活用状況について

介護現場から、介護ロボットの試用貸出依頼を受け付け、試用貸出企業へ取り次ぎを行っています。試用貸出リストのなかから選んでいただければ、試用貸出は無料です。

令和3年度は、富山県内で43機種(43件)の介護ロボットを試用貸出しました。実際にこれが縁となり、補助金を活用して導入が決まった例もあります。介護現場からは「メーカーに問い合わせる手間がなくなった」「介護ロボットを気軽に試せるようになった」という声をいただいています。

松田囁託 試用貸出以外にも、介護ロボットに触れて体験できる場として、当センターに体験展示を用意しているほか、各種研修会を開催しています。昨年開催した「移乗支援機器活用推進研修会」では、さまざまなメーカーの移乗支援機器を一堂に集めました。実際に体験しながら比較していただくことで、同じような機器でも、操作方法や使い心地に違いがあるのを感じていただきました。このような体験展示や研修会が、介護ロボットの効果的な導入につな

がるステップになればと思っています。



介護ロボットを見て、触れて、試せる体験展示
(サンシップとやま2階)

介護ロボット導入の現状・課題

宮原所長 介護ロボットを導入した介護現場からは、「現場のニーズに合わず倉庫に眠っている」「使っていた利用者が離れて活用しなくなった」という声も多く聞かれます。介護現場側は、実際に使う介護職員の声をしっかりと聞いて、現場のニーズに合った介護ロボットを導入することが重要だと思っています。

また、介護職員の身体的負担の大きさから移乗支援機器のニーズが高い一方で、同事業の試用貸出リストでは、見守り・コミュニケーションの

機器が約半分を占めているという現状があります。そのため開発企業側は、よりニーズに合った介護ロボットの開発が求められています。

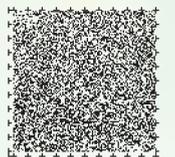


昨年12月に開催した「介護ロボット活用推進研修会」の様子

今後の展望

宮原所長 身体介護は、利用者さんに直接触れることであり、介護ロボットを使った介護援助に抵抗がある介護職員も少なくありません。しかし、人力だけで介助することが、介護される側にとって安楽であるのかを今一度考えていく必要があります。介護ロボットは、介護職のためのものではありません。現場の意識を変えるために、介護される側の視点からも介護ロボットの良さを伝えていく必要があると感じています。

また、当センターが同事業に取り組んで3年目になります。研修会や導入のサポートだけでなく、現場で活用していくためのレクチャーやサポートも積極的に行ってまいります。



〇問い合わせ先
県社協 富山県介護実習・普及センター
富山市安住町5-21
(サンシップとやま2階)
☎076-403-6840

〈まとめ〉

富山県内で介護ロボットを上手に活用しているモデル施設ができれば、ほかの施設にもノウハウや活用事例を共有することができ、介護ロボットの普及が進んでいくのではないのでしょうか。

富山県介護実習・普及センターでは、「どの介護ロボットを入れたらいいかわからない」「介護ロボットの導入のための補助金を知りたい」といった相談にも対応しています。介護ロボットに関する相談がある介護現場・開発企業の方は、相談窓口や体験展示をぜひご利用ください。



県社協 県健康・福祉人材センターから 令和4年度のお知らせです!

福祉のお仕事フェア in TOYAMA ～福祉の就職総合説明会2022～を開催します!

- 目的 福祉の事業所と求職者が一堂に会し、事業所の管理者などから運営方針、仕事内容、待遇などについて面談する機会を提供します。
- 対象
 - 求職者：(履歴書不要、参加費無料)
福祉職場に就職を希望する一般求職者、
2023年3月卒業予定の学生
 - 求人事業所：(事前の申し込みが必要です)
現在求人中または2023年4月採用予定の
ある法人など
- 会場 富山国際会議場

昨年度のお仕事
フェアの様子



福祉・介護分野	児童・保育分野
7月30日(土)	7月31日(日)

オンラインでの同日開催も予定しています。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、予定が変更となる場合があります。

「みつけた! とやまde介護のお仕事 富山の介護職員募集案内 2022-2023」を 発行しました!

県内で介護事業を行う法人の紹介や職員の募集案内について、53法人の情報を掲載しています。本冊子は、県内一部書店等の店頭フリーペーパーラックでも掲出していますので、お気軽にお手に取ってご覧ください。(6～9月頃予定)

なお、データでご覧になりたい方は、当センターウェブサイトにて、以下のQRコードからアクセスしていただけます。



福祉・介護のお仕事相談コーナーを開設します

以下のハローワークにて、当センターキャリア支援専門員が、福祉に関わる職種、仕事内容、求人事業所、資格などの相談に応じます。

● 時間 9:30～15:30(※は午後のみ開設します。)

高岡	第4火曜日	小矢部	第3木曜日※
魚津	第1・3水曜日	滑川	第3火曜日
砺波	第2・4金曜日	氷見	第1木曜日

はじめての福祉の 仕事サロン

福祉の仕事についての基本的な内容や現場の状況などについて、キャリア支援専門員がていねいにお答えします。

- 対象 福祉・介護分野に興味・関心のある求職者の方
 - 日時 5月26日(木)
6月23日(木)
いずれも13:30～16:00
 - 会場 サンシップとやま
 - 定員 各月10名(先着順)
- ※事前に下記までご連絡ください。

様々な貸付制度が あります

- 離職介護人材再就職準備金
- 介護分野就職支援金
- 障害福祉分野就職支援金
- 潜在保育士就職準備金
- 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸与

詳しくは
こちら



福祉のお仕事

福祉のお仕事

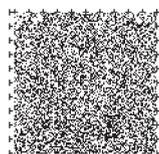
福祉・介護の 求人情報を WEBで!



「福祉のお仕事」から、
福祉・介護分野の求人
情報が検索できます!



福祉の職場を目指すあなたを応援します!



参加希望
問い合わせ先

県社協
県健康・福祉人材センター
県保育士・保育所支援センター
TEL 076-432-6156

【開所日】月曜日～金曜日
(土・日・祝日および年末年始を除く)
【受付時間】8:30～12:00
13:00～17:00

説明責任

大坪 健(弁護士)

某県立病院に統合失調症で入院していたAさん38才は、病院敷地内散歩の許可は受けていたものの、敷地外外出の許可は受けていませんでしたが、この病院の監視体制は甘く門扉は解放され守衛もいないという状況だったため、ある日病院から無断外出し近くのマンションから飛び降りて死亡しました。

親御さんが県を相手に安全配慮義務違反と説明義務違反を理由として損害賠償請求の訴を提起したところ、裁判所は「精神疾患を有する患者が自殺行為に及び確率は相対的に高いといえるから、医療者は、患者が自殺を図るのを防止すべき義務を負うと解すべきである」「もともと、自殺する抽象的な危険性があるというだけで、結果回避義務を負わせる」と患者に対する過度の監視や拘束につながり、社会復帰の促進という精神科医療の目的に悖ると共に、患者の人権を無用に制限することになりかねない「自殺防止義務違反がある」というためには、単に抽象的な自殺の可能性を認識しただけでは足りず、自殺の具体的な現実的危険性があるこ

とを認識し得たことを要する」「本件入院中、Aさんが自殺を図る具体的な現実的危険性があつたことは認められず、...として、安全配慮義務違反は否定したのですが、「統合失調症の患者にとっては、一般的に、無断離院をした上で自殺に及び危険性が類型的に高い」という特質を有するため、当該病院施設における任意入院患者の無断離院防止策の有無やその実効性についても、重大な関心事項であるといえる」「診療契約上の債務に付随する信義則上の義務として、本件病院においては、門扉は解放され、特段の無断離院防止策を講じていないため、患者自身で無断離院をしないように注意しなければ、自殺事故の危険性があることを説明して、Aさんが本件病院のほかに、無断離院防止策を講じている病院と比較して、入院すべき病院を選択できる機会を保障する義務を負っていたと解するのが相当である」として、このような説明をしなかった責任を認めました。

この様な義務を負っているのは病院だけではありませんので、ご紹介する次第です。

あかいはね トピックス

赤い羽根共同募金の助成先が決定しました



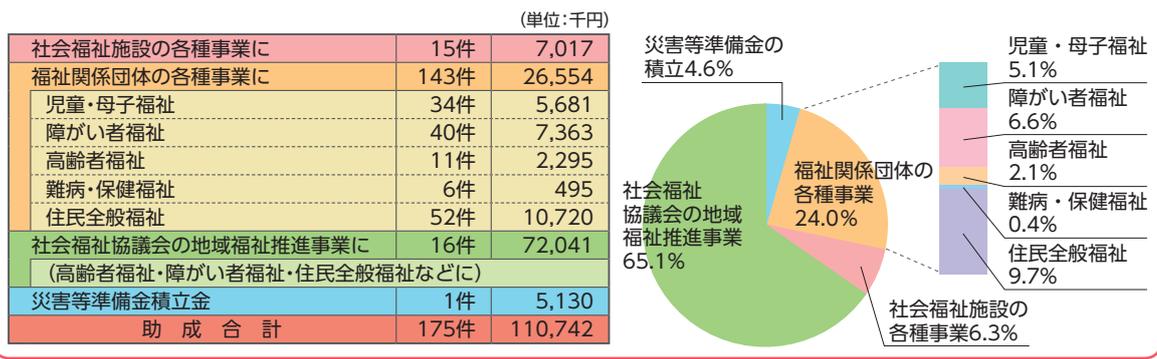
昨年度中に県民の皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の助成先が決定しました。今回助成決定を受けたのは、一般助成で、15施設・159団体 1億561万2千円となりました。

主な内容は、地域課題の解決や地域住民の生活を良くすることに取り組むボランティア団体やNPOの活動、福祉関係団体や社会福祉協議会の各種事業など、地域福祉を推進するための事業への助成です。

助成を受ける施設・団体名、助成金額、事業の一覧は本会ウェブサイトに掲載しておりますのでご覧ください。

○問い合わせ先
県共同募金会 ☎076-431-9800
 ウェブサイト <http://www.akaihane-toyama.or.jp>

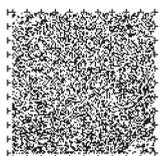
昨年度中にお寄せいただいた共同募金の助成決定結果(令和4年度実施事業へ)



中央競馬馬主 社会福祉財団助成事業 申請受付のお知らせ

本会では、中央競馬馬主社会福祉財団が助成する、施設整備等の事業について、助成申請を受け付けます。

- 1 対象団体**
 - ・社会福祉法人、社会福祉事業を行っている公益財団法人・公益社団法人・NPO法人等
 - 2 対象事業**
 - ・令和4年度に実施する、福祉車両、送迎用車両、特殊浴槽等備品の購入や、施設の設定、増改築及び各種修繕工事等
 - 3 助成率**
 - ・対象事業費の4分の3以内
 - 4 今年度富山県助成枠**
 - ・558万円
 - 5 申請書受付締切日**
 - ・令和4年5月27日(金)必着
- 詳しくは本会ウェブサイトをご参照ください。



我が社会福祉法人の 地域における公益的な取組

社会福祉法人砺波福祉会(砺波市)

社会福祉法人砺波福祉会は、平成3年(1991年)に砺波市内では初めてとなる特別養護老人ホームやなげ苑を開設しました。法人の基本方針の一つに、地域社会の福祉施設として活用され、地域福祉の中核、拠点的な役割を果たすよう努めると掲げており、これまで数多くの地域の方やボランティアに支えてもらいながら、親しまれ信頼される福祉施設を目指してきました。まず、一つ目の取組みとして、地域住民にも参加を呼び掛ける「やなげ苑まつり」を毎年開催しています。やなげ苑を知ってもらい利用者やその家族、地域住民と職員が交流を深めながら、関係者への感謝の気持ちを込めて楽しいひと時を過ごしてもらおうことを目的に行っている地域交流事業です。



やなげ苑まつり

二つ目には、住民と共に地域福祉を支え合うために、地区のサロンや老人会等の百歳体操

などに出向き、福祉や健康、介護予防に関する情報を発信しています。更には、平成23年(2011年)に、「やなげ苑こころちゃん劇団」を立ち上げ、地域住民に對し寸劇を通して笑いながら介護予防や支え合いの大切さ等を分かりやすく伝えていきます。



こころちゃん劇団

三つ目には、砺波市社会福祉法人連絡会への参加です。これは市社会福祉協議会が中心となり、市内の児童・高齢者障がい者分野など9つの社会福祉法人が連携して、平成28年(2016年)に設立されたものです。この一員として「介護福祉まるごと相談会」や福祉に関する「出前講座」に出席しています。

四つ目には、「14歳の挑戦」への協力です。市内4中学校の子どもたちが、施設の利用者や職員との関わりを通して福祉に関心を持ってもらい、将来の福祉の担い手になっていただけることを願って協力しています。

これからも砺波福祉会では、地域住民とともに地域包括ケアシステムを推進しながら地域交流事業などを実施し、地域貢献に取り組んでいきます。

県社協いきいき長寿センターから



いきいき脳トレリーダー養成講座

受講生募集

～認知症予防の脳トレボランティア活動で脳の若返り！～



講師
あゆみの郷
施設長
田淵 英一氏
(医師・医学博士)



講座風景

- 開 講：8/25(木)、9/8(木)、9/22(木)、10/7(金)、10/28(金)、11月中(実習)、12/1(木)(全7回)
- 時間帯：9:30～11:30(第6回の実習時は除く)
- 会 場：高岡市ふれあい福祉センター
(高岡市博労本町4番1号 ☎0766-21-7888)
- 対 象：県内在住のシニア世代の方で脳トレクラブなどにおいて活動のできる方
(高岡市以外の方でも受講できます)
- 定 員：30名(応募者多数の場合抽選)
- 内 容：脳機能や認知症の講義、脳トレ問題づくり、ゲームや手遊びなどの実技、出題実習
- 受講料：2,000円(テキスト2冊付き)



実習風景

シニアタレント・語り部を
派遣します

県社会福祉協議会いきいき長寿センターでは、永年にわたって培われた豊富な経験・知識・技能などの一芸に秀でた高齢指導者をシニアタレント・語り部として登録し、当センターホームページで紹介しています。

地域の行事や子どもたちの活動などに講師として派遣いたします。是非ご活用ください。

世代間交流を目的として左記の機関・団体等が行うイベントを対象に講師謝礼の一部を助成する制度もあります。

●派遣講師
当センター登録の「シニアタレント」並びに「語り部」

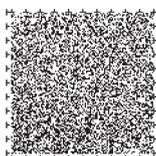
●対象機関・団体など

- (1) 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院、専門学校、塾及びそれに類する機関
- (2) 概ね右記の生徒により構成されたサークルなど
- (3) 世代間交流を目的としたイベントの主催者・施設等(公民館、児童会など)
- (4) その他、当センターが認めた事業の主催機関・団体など

☆助成金申請方法

所定の申請書による。

○申込・問い合わせ先
県社協いきいき長寿センター
☎076-432-60010



NPO法人の紹介



体育だけにとらわれず
やりたいことを見つけたる場に

NPO法人じゆう(上市町)

上市町を拠点に、さまざまな体育の教室を行っている「NPO法人じゆう」を動かすことを通じて、健康でワクワクするライフスタイルを提案しています。理事長の児玉さんに、活動への思いを伺いました。

Q 設立の経緯は？

大学時代に保健体育の教員免許を取得し、新潟県のスポーツクラブで5年ほど体育指導の仕事をしていました。結婚を機に妻の実家がある上市町に移住することになり、上市町で体操教室をやるうと独立に向けて動き出しました。その後2010年に「スタジオオじゆう」を立ち上げ、半年後にNPO法人化しました。

Q 現在の活動は？

現在は「体育の家庭教師」として、さまざまな体育の教室を行っています。「スタジオオじゆう」として主催している教室は、幼児から小学生まで年齢別のクラスがあり、ボール運動や器械体操などさまざまな種目をプログラムに取り入れています。また、富山県内の体育館・児童館などへの出張レッスンにも対応しています。

教室は子どもがメインですが、親子体操やヨガ教室なども含めると、乳児から高齢の方まで幅広い世代の方を指導させていたいです。

Q 今後の活動、目標は？

これまで私自身、指導者として「体育」というものに縛られていたと思います。体育以外にも、料理や音楽など、日常にはさまざまな楽しみがあることに気が付いたのです。それを皆さんに提供するために、屋外のアスレチック場「じゆうえん」を立ち上げる計画をしています。自然のなかに設置するクライミングやターザンロープでは、室内より自由自在に体を動かせるようになります。



室内で行う体育教室の様子

また、火おこしや薪割りなどの体験も提供する予定です。子どもも大人も、自分からやりたいこと、楽しいと思うことを見つけれられる仕掛けづくりをしたいと考えています。これからはより幅広い意味で「体育」に向き合い、私自身もワクワクしながら活動の幅を広げていきます。



理事長 児玉 巧さん



現在準備中のアスレチック場「じゆうえん」

○問い合わせ先

NPO法人じゆう

上市町野島4-3

理事長 児玉巧さん

TEL 076-4481-6938

県介護実習・普及センターからのお知らせ

相談無料

当センターでは、高齢者や障がいのある方の在宅生活が、より豊かで快適になるよう、ご本人の身体状況や居住環境に適した福祉用具の選び方や使い方、住まいづくりなどに関するご相談をお受けしています。

■ 住まいづくりに関する相談例

- ・ポータブルトイレやオムツを選ぶポイントを知りたい。
- ・車いすで快適に移動できるように住宅改修したい。
- ・排泄介助がしやすいようトイレまわりを改修したい。
- ・洗い場から浴槽への移動が安全にできるようにしたい。

■ 福祉用具に関する相談例

- ・食事動作が自立できるような自助具について知りたい。
- ・介護負担の軽減につながる移乗用具の使い方を知りたい。

展示室・モデルルームのご案内

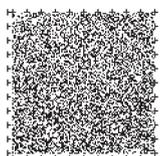
当センターでは福祉用具約750点を展示しており、ベッドや車いすなどの福祉用具を見て、触れて、試していただけれます。どうぞお気軽にお越しください。



○問い合わせ先 県社協 県介護実習・普及センター

TEL 076-4321-6305

FAX 076-4321-6307





ボランティアグループ紹介

聴覚障がい者も、健聴者も 楽しく集い手話に親しむ

入善町手話サークルこぶしの会(入善町)

入善町手話サークル「こぶしの会」は、富山県手話サークル連絡協議会に加入している県内22のサークルの一つです。活動のモットーは楽しく集うこと。毎週水曜に開かれる定例会は、メンバーたちにとって居心地のいい「居場所」となっています。

サークルの設立は昭和54年。長年の実績が認められ、令和元年には入善町社会福祉協議会から、令和3年には下新川郡社会福祉連絡協議会から「福祉功労賞」の表彰を受けました。



「福祉功労賞」の表彰状

令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策をしながら、講座や指導などの活動を行ってきました。全5回開催した「初めての手話講習会」では、初めてのの方も親しみやすい手話ソングや、手話を使ったミニスピーチ

をカリキュラムに取り入れられました。「大切にしているのは、覚えて



「初めての手話講習会」は11月から12月にかけて全5回開催

もらうより親しみ楽しんでもらうこと。学校の授業で授業ではありませんので、

手話は下手でもいいのです」とメンバーの五十里さんは話します。また、会長をつとめる高沢さんは、聴覚障がいの当事者でもあります。最近では、マスクで相手の口の動きや顔の表情が見えず、「コミュニケーションがとりづらいそうです。このような聴覚障がい者への理解を深めてもらうことも、活動の大きな目的となっています。

「たかがサークル、されどサークル」という心構えで、もう

一つ力を入れているのが会計管理。簡潔性と信頼性と重視しており、経理の厳格化を行っています。

現在は20名のメンバーが活動している「こぶしの会」。歴史あるサークルを今後も続けていくために、若いメンバーも募集中だそうです。聴覚障がい者と健聴者がともに手話を学び、交流する。そんな楽しさと温かさあふれるサークルでした。



(左から)会長 高沢さん・五十里さん・田中さん・福澤さん

お問い合わせ先
入善町ボランティアセンター
TEL 0765-7215686

令和4年度富山県介護支援専門員 実務研修受講試験のお知らせ

県社会福祉協議会(県社協)では、県より介護支援専門員実務研修受講試験に係る実施機関として指定を受け、次により試験を実施いたします。

1 試験期日

令和4年10月9日(日)

2 試験会場(予定)

富山県総合福祉会館、富山県農協会館

3 要項配布期間

令和4年6月2日(木) ~ 7月1日(金)

4 要項の配布場所等

(1) 配布場所

県社協県福祉カレッジ、県高齢福祉課、県内の市町村(介護保険担当課)など

(2) 郵送希望の場合

封筒の表面に「受験要項希望」と明記の上、返信用封筒を同封して、県社協福祉カレッジまで送付する。返信用封筒(角2封筒)には宛先を明記し、210円分の切手を貼付する。

5 受験申込書受付期間

(6月22日(水)消印有効) 令和4年6月13日(月) ~ 7月1日(金)

【郵送(簡易書留)の場合】

締切日までの消印のあるものに限ります。

【持参の場合】

・受付時間 8時30分から17時15分まで

・受付場所 県社協県福祉カレッジ(県総合福祉会館2階)

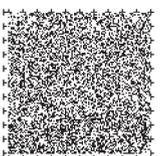
6 受験手数料

9,500円(郵便振替)

7 問い合わせ・封筒送付先

〒930-0094 富山市安住町5番21号 県社協県福祉カレッジ TEL 076-432-16560 (介護支援専門員実務研修受講試験専用)

※お問い合わせは、土・日・祝日の間を除く、9時から17時の間をお願いします。



企業・社員のボランティア活動推進について

社会人がボランティア活動に参加する必要性を考える機会として、令和4年3月12日(土)に「スキル活用社会貢献セミナー」を開催しました。基調講演「企業・社員のボランティア活動推進について」の内容を紹介いたします。

講師 NPO法人二枚目の名刺 代表 廣 優樹氏

いま、ボランティアは新たな局面へ

阪神・淡路大震災と東日本大震災という2度の大きな震災を経験し、私たちのボランティア意識は随分と高まりました。それから10年余、いま、地域・年代を問わずたくさんの人たちが興味・関心を抱いているのが、「プロボノ」や「2枚目の名刺」です。

「プロボノ」とは、社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門的知識を生かしたボランティア活動のこと。「2枚目の名刺」とは、組織や立場を超えて、社会のこれからは創ろうとする社会人が持つ名刺のことです。

これらの流れから言えるのは、承認欲求や自己実現欲求の高まりともあいまって、自分だからできる・自分がやりたいボランティア活動への参加が増えてきているということ。また、所属する組織に自身が得たものを還元することによる組織の変化、NPOなどの活動にマンパワーやアイデアが加わることによる社会の変化で、3者に好循環を生むことが期待されています。

「NPO法人二枚目の名刺」では、社会人が2枚目の名刺を持つきっかけづくりのために、サポートプロジェクトを立ち上げています。

副業との違いは本業との関係性

2017年からはじまった働き方改革は、就労時間の短縮や就業形態の柔軟化に加えて、副業・兼業の後押しをもたらしました。こうした状況を背景に行われた副業者の意識・実態調査では、根強い動機として収入補填があること、スキルアップに手ごたえを実感している一方で本業への不満や将来への不安が解消されていないことが分かります。2枚目の名刺との違いが浮き彫りになっています。

副業が自分ができることを金銭目的でやるものとするれば、2枚目の名刺は社会のためにやりたいことをとときに自己成長を伴いながら取り組むものと言えるでしょう。そして、副業が本業と切り離されているのに対し、2枚目の名刺は本業とつながり得ることがポイントです。これは、本業へ還元できることや、本業と互いに効果を高めあえることを意味し、「2枚目の名刺」の真骨頂はまさにここにあると言えます。

組織の後押しで多様な成果に期待

2枚目の名刺は本業と相関

関係にあるという事実、また、2枚目の名刺を持つ人は、自己実現・社会実現つながり・居場所・学習機会、成長実感重視するという事実に対し、組織はどういうスタンスを示し、どういうサポートをするかを考える必要があります。制度設計など何らかの形ができあがれば、組織はプラスの効果を得られるようになり、個人は自分らしい働き方・学び方や社会とのつながりを得られるようになり、人生のオーナーシップをとりやすくなります。つまり、組織の関わり方によっては、社会貢献にとどまらないストーリーが生み出せる。そんな可能性があると考えるのです。

【まとめ】

2枚目の名刺のような共感を重視したボランティア活動への参加は、単なる社会貢献の枠を越えて、個人に変化や成長をもたらす。そのフィードバックにより、組織に発展や革新をもたらします。主体的にキャリアをつくりあげることが求められる人生100年時代。自分らしい働き方、学び方、社会とのつながりを得るために、そして人生のオーナーシップをとるために、まずは一歩踏み出してみませんか。

令和4年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ぶくしの保険 検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償 (賠償・見舞)

保険期間 1年

▶ 保険金額		基本補償 (A型)	見舞費用付補償 (B型)
賠償事故	身体賠償 (1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償 (1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償 (期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用 (期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用 (1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度 死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円
	傷害見舞費用		

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました！

NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約 (賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定期行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険) です。

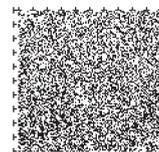
● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL : 03 (3349) 5137
受付時間 : 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL : 03 (3581) 4667
受付時間 : 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)



(SJ21-12224 から抜粋)



福利厚生センターからのお知らせ
ソウエルクラブのご案内

ソウエルクラブ富山県事務局では、会員同士や家族間のふれあいの促進、心身のリフレッシュなどを目的に、会員交流事業として、さまざまな旅行やイベント企画を実施しています。



立山黒部アルペンルート開通50周年ツアー

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた企画の半分が中止となってしまいました。が、感染状況や実施方法などに配慮しながら、県内及び近県への旅行や、県内レストランでのランチ・ディナーなど、合計8つの企画を実施し、延べ270人の会員・ご家族の方々に参加いただきました。参加された皆様からは、

「久しぶりの旅行だったのでワクワクした」「ゆったりと贅沢な時間を過ごせた」「仕事の疲れが消えるくらいリフレッシュできた」などの感想をいただいています。

また、コロナ禍においてもご活用いただける映画観賞券やグルメ券、Q.U.Oカードの助成を行い、延べ14,260人の会員の皆様にご利用いただきました。

令和4年度も引き続き、会員の皆様に喜んでいただけるような企画の充実に努めますので、ぜひご活用ください。また、まだ加入されていない法人におかれましては、ぜひこの機会に入会をご検討ください。



ハーブ&アロマに癒されるヘルジアン・ウッド日帰りランチ

株式会社セブニーイレブン・ジャパン、富山県と『商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定』を締結

株式会社セブニーイレブン・ジャパンと県社会福祉協議会(県社協)、富山県は、令和4年2月17日(木)に、『商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定』を締結しました。

本取り組みは、セブニーイレブン店舗での改装時などに発生する在庫商品の一部を県社協へ寄贈していただき、食品ロス削減への対応及び社会福祉貢献活動に役立てるものです。

寄贈商品については、県社協及び市町村社会福祉協議会を通じて、支援を必要とする個人・世帯やボランティア・NPO法人などの福祉活動団体に提供いたします。

三者は、今後も本取り組みを含む様々な社会課題の解決に向けた取り組みを支援し、地域福祉を推進してまいります。



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちら
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割引適用

保険金の種類	プラン		
	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
死亡保険金	1,040万円		
後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
入院保険金日額	6,500円		
手術	入院中の手術	65,000円	
保険金	外来の手術	32,500円	
通院保険金日額	4,000円		
特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 ^(*)		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料	350円	500円	550円

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定費用利用保険(オプション))

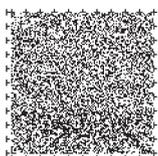
● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



(SJ21-10723より抜粋して作成)

県社協のおもな動き

5月日程	行事名	場所
13(金)	5月度日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
23(月)	県社会福祉法人経営者協議会 総会・経営セミナー	ホテルグランテラス 富山
24(火)	観察の視点を活かした介護記録研修 (第2回)	サンシップとやま
	第2回生活福祉資金運営委員会	サンシップとやま
25(水)	市町村社協地域福祉担当者会議	サンシップとやま
26(木)	健康・福祉人材センター はじめての福祉の仕事サロン	サンシップとやま

6月日程	行事名	場所
10(金)	6月度日常生活自立支援事業契約締結審査会	サンシップとやま
14(火)	ボランティアコーディネーター等研修	サンシップとやま
23(木)	健康・福祉人材センター はじめての福祉の仕事サロン	サンシップとやま

ご寄付ありがとうございます

● 寄付者一覧 令和4年2月16日から令和4年3月31日まで

● 株式会社アルト様 車いす1台



3月28日(月)、株式会社アルト(左から順に)高堂純様・前田隆様から、本会を通じて、特定非営利活動法人にぎやか飯井由佳子様へ車いすの贈呈

編・集・後・記

人類の営みは道具によって進化してきたと言われています。介護という営みも、道具によって進化する時が来ているのではないのでしょうか。コロナ禍で非接触ニーズが高まっている中においては、ますます介護ロボットが注目されています。一人ひとりが「自分にしかできないこと」を考え、自分の能力を最大限発揮するために介護ロボットの力を借りる。そうした前向きな考え方で活用に取り組めたらいいですね。

Free Talk

『今こそ共同体感覚を育てよう』



NPO法人りばていーOne 代表 坂本 美奈子さん

NPO法人りばていーOneは、富山県自殺予防対策の協力民間団体です。富山県の自殺者数は、47都道府県で11番目に多い県でした。(2021年)

NPO法人りばていーOneは、生きにくいと感じている人に寄り添うため、集団認知行動療法・家族の集い・癒しの広場・心理学研修会・カウンセリングなど行っています。

スタッフは15人くらいで、みなさんボランティアで協力して頂いています。

私たちは、生きにくい人が、これらの行事に参加されることで視野が広がり、生きていこうと再決断され、自分の苦

しい体験を通して、人にやさしくなっていく姿を垣間見ると、やっていることにやりがいや自信が持てます。

今回、ウクライナ・ロシア情勢が悪化する中で私が思うことは、『今こそ共同体感覚を育てよう』です。これは、アドラー心理学が目指すものです。幼少期から家庭の中で、家族が共同体(仲間)だと思える声掛け(勇気づけ)をして心を育てることこそ、戦うことなく協力する心が育つとアドラー心理学は考えます。

では、どんな声掛けが共同体を育てることになるのか簡単な事例で紹介いたします。例えば、子どもがジュースをこぼし

た時に、お母さんが「どうしてこぼすの、ダメでしょう。」と怒ると、子どもはお母さんを仲間だと思えません。もし、お母さんが、「どうしたかったの?」と聞いてくれて、「ジュース飲みたかった」と子どもが答え、お母さんが「残念だったね。このこぼれたジュースどうしようか?」と声を掛けたら、子どもはお母さんを仲間だと思えます。このように私は、家庭で共同体感覚を学ぶことがコミュニケーション(学校・社会・世界)の中で協力的人間関係が築けるようになると思います。

本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

- ウェブサイト <https://www.toyama-shakyo.or.jp/>
- メール info@toyama-shakyo.or.jp

アクセスしてね!



ハーティは富山県のボランティア活動のマスコットマークです。

ハーティ

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会は

住民主体の地域福祉の理念に基づき、だれもが安心して暮らすことができる福祉社会の実現をめざし、県内の民生委員・児童委員、福祉施設、福祉従事者、ボランティア等で構成する、公共性と自主性をもつ民間社会福祉組織です。

